

見た目は単純な長尺リビングボードの製作について

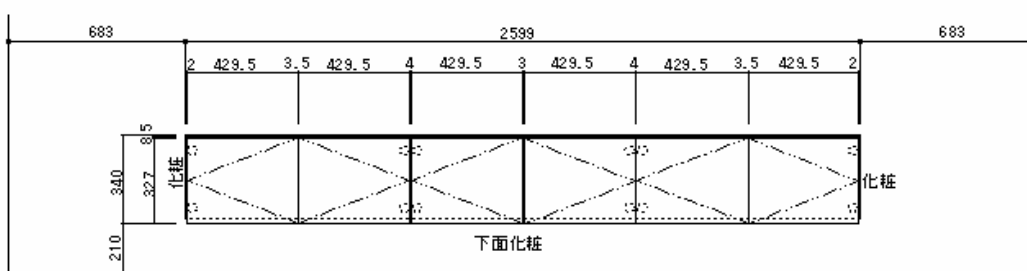
施主様の要望で色々な対応を図る必要がありました。

1. 長尺 2600 に対してのジョイント無しの 1 本物でウレタン白系塗装で塗りつぶしです。
*** 長尺突板で導管が少なく塗り潰しし易いブナ材で対応しました。長尺箱物のためべた芯に近い作りとなりブラケットの固定にも十分に耐え得るものとなりました。
2. 壁吊で下地の間柱、柱位置にブラケットを取り付けて固定しますが、出来るだけ収納物に干渉しないようにしたい。
*** ブラケットの三角ピースに切り込みを入れて有効奥行きを深くした。
3. 天板小口 45° テーパー、開き扉上端小口 45° テーパーで 90° に合わせたい。
*** アウトセット用 170° 開き丁番 (LAMP スライド丁番 170°) にて対応。
4. AV 機器の収納で地板に放熱孔を空けて欲しいとのこと。
*** 地板の強度を落とすことなく φ20 穴をあけて小口着色。

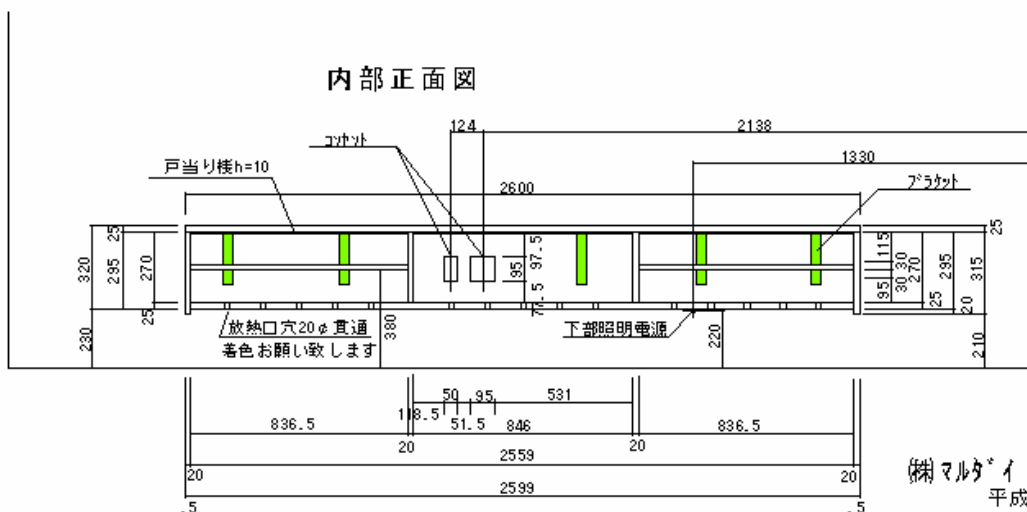
TVリビングボード

正面図

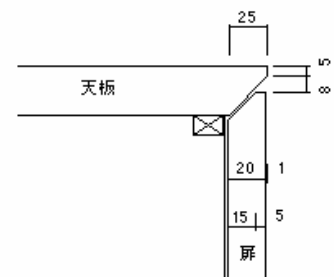
仕様
本体：突き板（ブナ材）
塗装：OPホワイト塗装 3分艶 N-93色
内装：φ5414
底板 背板：ベニ芯



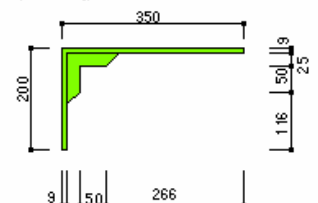
内部正面図



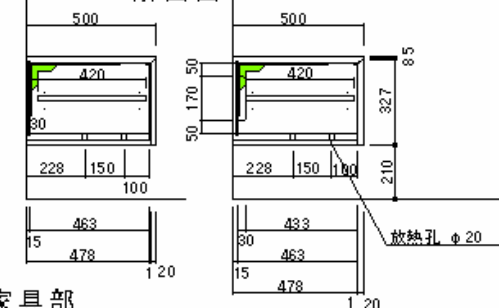
天板、扉収まり拡大図



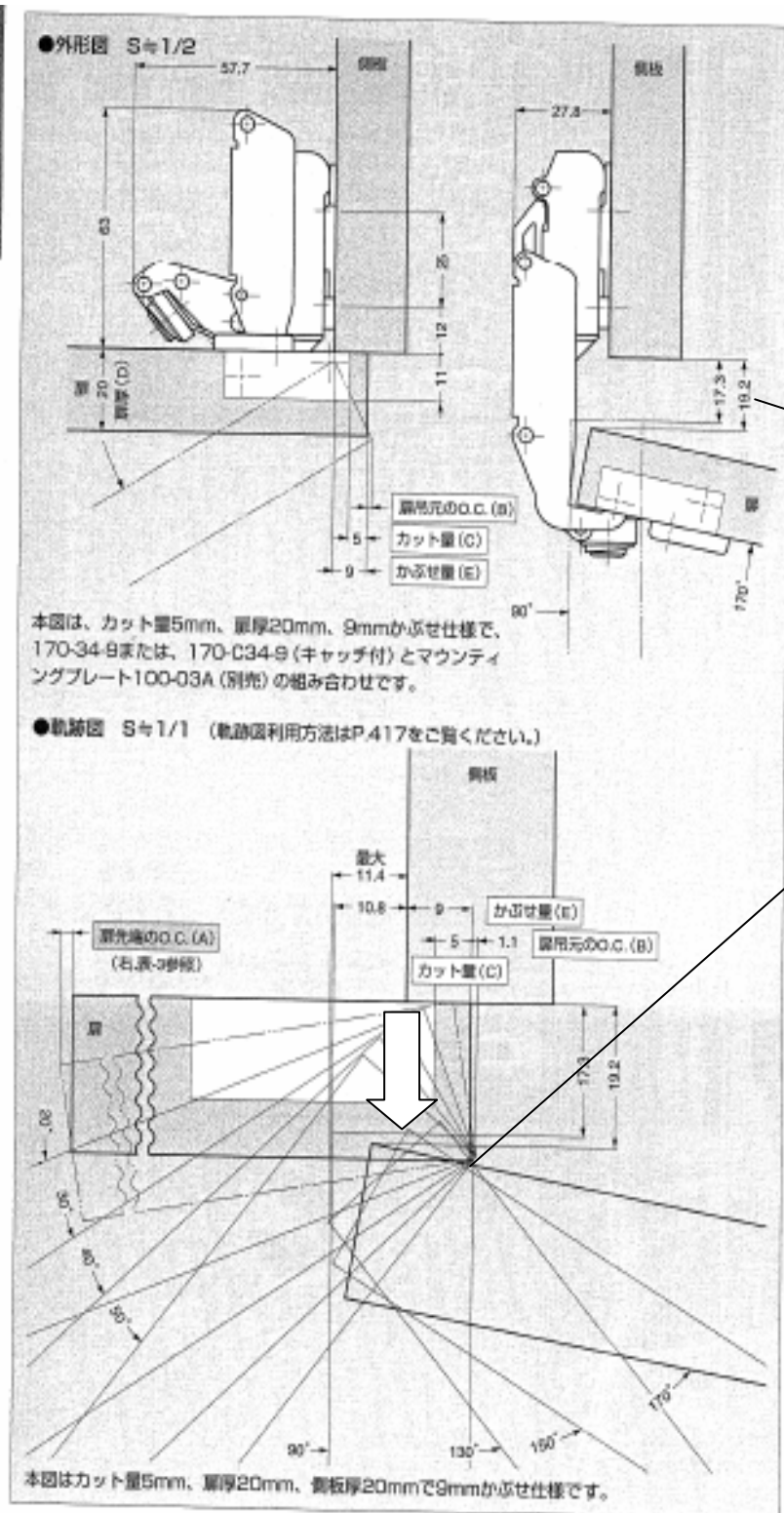
ブラケット拡大図



断面図



株式会社 家具部
平成22年3月8日



使用丁番：LAMP

スライド丁番

170 度

この位置で隣の扉 t20 に干渉しません。

扉が前に移動しながら回転が始まる。
最大開き角度 170° となります。

普通のスライド丁番ですと 90° 開く前で天板と接触いたします。



この種の 170° 開き丁番は金具の厚みが増します。

ギリギリのところで隣の扉に当たりません。



ちょっと調整はしにくい丁番ですが、開く際に扉は前に移動してから開きますので扉のテーパー部先端が天板のテーパー部に接触いたしません。



ブラケットの三角ピースを切り欠いて AV 機器のスペースを確保。

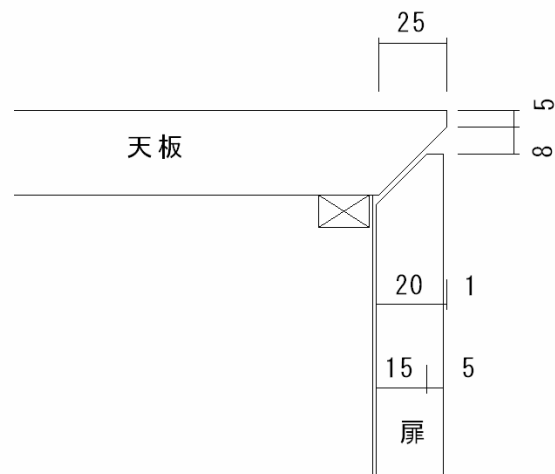
配線口です。



AV 機器用の放熱孔です。

天板 t 25

天板、扉収まり拡大図



扉 t20 上端 45° テーパーです。





地板下面に照明が付きます。



天板から見て扉は面一に収まっています。

この上に大型 TV が設置されます。



W2600 の吊式のリビングボードです。
 単純な形ですが、この中に色々なこだわりが凝縮されています。
 要望を形に色々検討する中で杉山家具製作所様にもご協力を戴きました。

(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木
 平成 22 年 3 月 9 日